



御庄小だより

令和7年1月9日
アンケート臨時号
岩国市立御庄小学校

後期学校評価アンケートの結果について

後期の学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。

今回は前期と後期のアンケート集計結果、そして結果の分析をもとに、今後に向けた努力点等についてお知らせいたします。

児童アンケート

	設 問	とてもそう思う・そう思う（％）		あまり・ほとんど思わない（％）	
		前	後	前	後
1	学校に行くのは楽しいですか。	95%	91%	5%	9%
2	授業はわかりますか。	89%	90%	11%	10%
3	授業中に自分の考えと友達の意見を比べていますか。	89%	84%	11%	16%
4	授業で学んだことのふり返りをしていますか。	88%	86%	12%	14%
5	本を読んでいますか。	72%	70%	28%	30%
6	進んであいさつやえしやくをしていますか。	98%	92%	2%	8%
7	自分たちで考えたこと（企画・発表）を自分の学年以外の人に伝える活動をしましたか。	67%	67%	33%	33%
8	外で遊んだり、運動したりしていますか。	91%	87%	9%	13%
9	友達と仲良く過ごしていますか。	94%	95%	6%	5%
10	たてわり班活動は楽しいですか。	91%	90%	9%	10%
11	友達のよいところをみつけていますか。	95%	91%	5%	9%
12	自分のよいところを知っていますか。	76%	72%	24%	28%
13	困ったことがあったら相談できる人(家族・友達・先生等)がいますか。	93%	89%	7%	11%
14	地域の人と活動することは楽しいですか。	90%	90%	10%	10%
15	地域のために何ができるかを考えたり、行動したりできますか。	85%	81%	15%	19%

保護者アンケート

	設 問	とてもそう思う・そう思う（％）		あまり・ほとんど思わない（％）	
		前	後	前	後
1	お子さんは、学校に楽しく通学している。	100%	95%	0%	5%
2	お子さんは、学習内容を理解している。	87%	84%	13%	16%
3	お子さんは、積極的に自分の考えを表現したり、他の人と意見を交流したりする態度が育っている。	80%	79%	20%	21%
4	お子さんは、進んであいさつや会話が出来る。	86%	75%	14%	25%
5	お子さんは、安全な行動（日常の行動・交通安全・不審者対応等）が身に付いている。	91%	91%	9%	9%
6	お子さんは、放課後や休日に外遊びや運動をしている。	75%	73%	25%	27%
7	お子さんは、まわりの人と仲よく過ごしている。	96%	96%	4%	4%
8	お子さんは、住んでいる地域のことに興味・関心をもっている。	62%	74%	38%	26%
9	お子さんは、読書をしている。	41%	36%	59%	64%
10	お子さんは、自分のよいところや自分らしさを理解している。	74%	70%	26%	30%
11	学校は、安全に過ごせるような環境整備に努めている。	99%	97%	1%	3%
12	学校は、連絡や相談がしやすく、それらに適切に対応している。	96%	92%	4%	8%
13	学校は、地域のことを学ぶ学習や地域の方々と連携した活動を行っている。	94%	97%	6%	3%
14	学校は、児童の主体性を大切にした教育活動を行っている。	94%	96%	6%	4%
15	学校は、教育活動について積極的に発信している。	94%	95%	6%	5%

児童の明るさや元気さ、主体性を生かした教育活動、そして地域と連携した教育活動について、全ての委員の皆様から肯定的なご意見をいただきました。前期に続き、御庄小学校の良さとして受け止めていただけたことを大変嬉しく思います。これからも子どもたちが自信をもち、御庄小学校の誇りとなるよう価値づけをしていきます。一方で、時と場に応じた言葉遣いや挨拶・会釈などについては、引き続き子どもたちの良い習慣となるよう努力していく必要性を感じています。

特に、あいさつ運動では保護者の参加が増えており、学校と家庭が一体となって取り組む姿勢が子どもたちに良い影響を与えています。子どもたちの素敵な姿が見られた際には、ぜひ一緒に価値づけをしていただければと思います。

また、情報の発信に関する項目についても多くの肯定的な回答をいただきました。委員の皆様が学校のことを「自分事」として考えてくださっていることに大変心強さを感じています。これからも、「御庄の子どもたちを御庄で育てる！」という思いを胸に、地域とともにある御庄小学校であり続けられるよう努力していききたいと思ひます。



今後に向けて ～学校・保護者・地域が一体となって～

<「心と行動」に関すること>

- 「学校に行くのは楽しいですか」「友達と仲良く過ごしていますか」「たてわり班活動は楽しいですか」の項目について、肯定的回答が引き続き高く、今年度の子どもの関わりが充実したものになっていることをうれしく思っています。これからも、他者との関わりの中で学び、成長できる御庄小学校をめざしていききたいと思ひます。ただし、学校が楽しい場所ではないという気持ちになってしまっている児童もいることをしっかりと認識し、毎週行う「友だちアンケート」や学期毎に行う教育相談週間での「生活アンケート」等の相談体制を活用して、全ての児童にとって、学校が安心できる楽しい場所であるように努めていきます。
- 「自分のよいところを知っていますか」「お子さんは、自分のよいところや自分らしさを理解している」の項目で、「あまり・ほとんど思わない」と解答している児童及び保護者が増えている状況が見られます。多くの経験の中で児童に自信をつけてほしいと願っているところですが、実感につながっていない部分もあると認識しました。今後は、学級活動の中で「よいところ見つけ」を行ったり、友達との関わりの中で互いの良さを発見する機会を設けたりするなど、自分自身を振り返る活動を重視していきます。このような取り組みを通じて、児童一人ひとりが自分の良さや友達の良さに気づき、自信がもてるよう支援していきます。

<「学力向上」について>

- 「授業はわかりますか」の項目について、肯定的回答率が90%台となり、わかる授業の実現に向け、授業改善が進んでいることがうかがえます。しかし、「授業中に自分の考えと友達の意見を比べていますか」の項目について肯定的回答が少なくなっており、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実については、今後の課題であると捉えています。
- 「読書」に関しての項目は、前期に続き、児童・保護者ともにかなり低い肯定的回答率となっています。児童が心豊かに成長していくため、そして読解力などの汎用的とも言える力を育てるため、今後も、ひだまりの会による「読み聞かせ」や御庄小チャレンジプロジェクト「本を通してつながろう!」、「うちどく」のような本に触れる機会や読書の魅力を感じられる機会の創出に努めていきます。

<「地域・環境」について>

- 「地域と連携した教育活動」に関する項目については、前期に続き肯定的回答率が高くなりました。今年度は、多くの方のご協力により、様々な関わるの機会を設定できました。この仕組みを児童の学びに結び付けていくこと、そして持続可能な取組として成熟させていくことに力を入れていきたいと考えています。
- 一方で、学校で力を入れている「発信」に関する項目について、肯定的回答率の大きな伸びは見られませんでした。「御庄小チャレンジプロジェクト」を中心に、多くの発信の機会を設定してきましたが、こうした機会を授業を中心として、日常の中でどのように充実させていくかが今後の課題であると思ひています。今後も、有意義な「発信」の機会をたくさん設定していきます。



本校では、アンケート結果を家庭、地域と共有し、教育活動の改善とさらなる充実に努めていきます。今後とも皆様の御理解と御協力をお願いいたします。